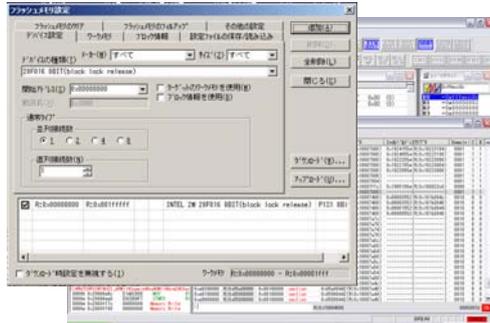


EJSCATT Writer for Cortex-M Series



EJSCATTのハードウェア資産を継承し、ARM Cortex-Mシリーズ・コア専用のコストパフォーマンスに優れたフラッシュメモライタです。



特長

ARMライセンスー各社

(STマイクロ、NXP、Actel、TI、Freescale、東芝、Spansion等)のCortex-Mシリーズ
コアをサポート

- オンボード上のフラッシュメモリやCPU内蔵のフラッシュメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライターとして単体使用可能(ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- PLAYボタンやスクリプト終了状態を外部で検出する為の、外部端子設定機能
- 量試、量産品の自動検査、バージョンアップ装置として利用可能

- SWDのハーフピッチコネクタに対応
- 小型サイズ(70mm × 108mm × 17mm)
- 対象フラッシュメモリは、300種類以上
- 対象外のフラッシュメモリでも書き込みプログラムを記述することで対応可能
- 各種PC^{※1}：ノートPCなどのホストマシンで動作(USB接続)

主な仕様

対象CPU	ARM Cortex-M0、Cortex-M3、Cortex-M4 STマイクロエレクトロニクス、NXP、TI、Actel、東芝、Spansion等の各社ARM Cortex-Mシリーズをサポート
ユーザ電源	VCC0.8~5V
フラッシュメモリ 書き込み機能 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリDUMP機能 ・ファイルからのデータダウンロード ・書き込みは、書き込み用バッチファイルを記述し、ライターソフト上の書き込みボタン、または本体のPLAYボタンで可能 ・外部入力端子に信号を入力することでも書き込み可能 ・スタンドアロンライター機能 <p>添付のmicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記憶させる事で、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みが出来ます (2通りの操作手順を記録可能)</p>
対応フラッシュメーカー ※3	ルネサステクノロジ、ニューモニクス(インテル、STマイクロ)、MACRONIX、シャープ、東芝、NEC、三洋、ATMEL、SST、OKI、Spansion(富士通、AMD)、EON

※1 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。

※2 Writer製品は、Debugger製品のフラッシュメモリ書き込み関連の機能のみを搭載した製品となります。

ブレイクポイント機能、レジスタ機能、ステップ機能等、デバッグに必要な機能は搭載されておりませんので、デバッグでご使用になる場合は、別途EJSCATT Debugger for Cortex-M Seriesをお求めください。

※3 対象フラッシュメモリの詳細については、お問い合わせください。

製品構成

商品構成 以下のものが同梱されます。



■ CD-ROM



■ EJSCATT Writer for Cortex-M Series

読み込みオブジェクト:

フラッシュメモリへ書き込む対象オブジェクトには下記のコンパイラ出力に対応しています。

メーカー	コンパイラ、アセンブラ名
ARM	MDK-ARM、RVDS
IAR	EWARM
GreenHills	GHS
GAIO	XCC-V
GNU	GCC

※本製品は、Cortex-MシリーズのCPU対応用フラッシュライターとして開発された製品です。他のCPUには使用できません。

ターゲット接続

JTAGヘッダーコネクタピン配置 (上面視図)

0.1 inch 2 × 10 Connector

VTRef	1	2	VSupply
NC (nTRST)	3	4	GND
NC (TDI)	5	6	GND
SWDIO (TMS)	7	8	GND
SWCLK (TCK)	9	10	GND
NC (RTCK)	11	12	GND
SWO (TDO)	13	14	GND
nSRST	15	16	GND
DBGRRQ	17	18	GND
DBGACK	19	20	GND

推奨コネクタ:
7620-6002
(住友スリーエム株式会社)
VTRef: ターゲット電源へ接続
Vsupply: ターゲット電源へ接続
オプション・ケーブル: SCP7500

0.05 inch 2 × 5 Connector

VTRef	1	2	SWDIO / TMS
GND	3	4	SWCLK / TCK
GND	5	6	SWO / TDO
KEY	7	8	NC/EXTb / TDI
GNDDetect	9	10	nRESET

推奨コネクタ:
SHF-105-01-L-D-**
(SAMTEC)
VTRef: ターゲット電源へ接続
オプション・ケーブル: SCP7200

0.05 inch 2 × 10 Connector

VTRef	1	2	SWDIO / TMS
GND	3	4	SWCLK / TCK
GND	5	6	SWO/EXTa/TRACECTL / TDO
KEY	7	8	NC/EXTb / TDI
GNDDetect	9	10	nRESET
GND	11	12	TRACECLK
GND	13	14	TRACEDATA[0]
GND	15	16	TRACEDATA[1]
GND	17	18	TRACEDATA[2]
GND	19	20	TRACEDATA[3]

推奨コネクタ:
SHF-110-01-L-D-**
(SAMTEC)
VTRef: ターゲット電源へ接続
オプション・ケーブル: SCP7300
※ETM機能は使いません

セレクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なライターシステム構築に購入必要な製品		
ホストPC※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ (WATCHPOINT)	サポートサービス	JTAGケーブル(1種類は必須)
Windows PC	USB2.0/1.1 接続	SCD002JW: EJSCATT WRT for Cortex-M Series	SSS010: ソフィア・サポート・サービス	SCP7500: SCP 20to20 SCP7200: SCP CortexMx-PB-HF10-JCB SCP7300: SCP CortexMx-PB-HF20-JCB VK0019 : TI-ARM exclusive JTAG cable

※1 ホストPC環境
OS: Windows Vista/7(32ビット版、64ビット版)に対応しています。
メモリ: 各OSの推奨環境に準拠、HD容量: インストール時100MB必要。

* 各製品は、各社の商標または登録商標です。
* 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

(Ver.140926)

株式会社Sohawa & Sophia Technologies

お問い合わせは最寄りの営業所へ

本社営業 (044)989-7253 名古屋支社 (0566)24-5324 関西事業所 (06)6305-3360